

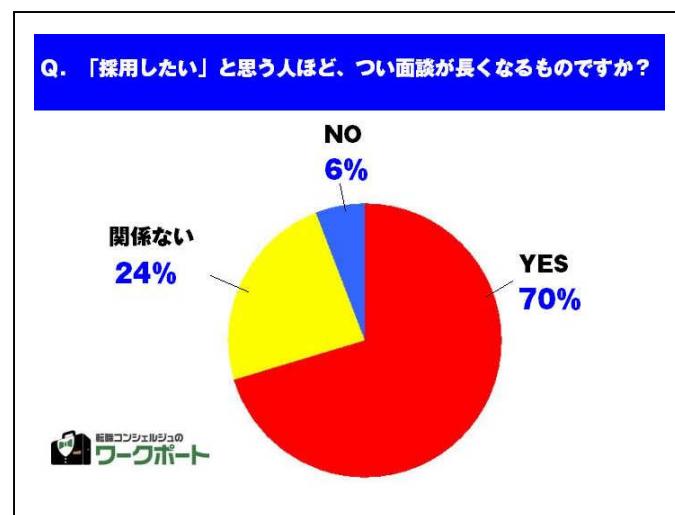
採用担当者のホンネ調査【～採用の常識・非常識～】**面接時間が長いのは“脈アリ”のサイン！？****7割の面接担当者が「採用したい人ほど面接が長くなる」と回答。**

総合転職エージェント 株式会社ワークポート(東京都品川区、代表取締役社長 CEO：田村高広)は、ワークポートの取引企業の採用担当者に向けて実施した**“採用担当者のホンネ調査【～採用の常識・非常識～】”**の結果をお知らせ致します。

【内容】**Q. 「採用したい」と思う人ほど、つい面接が長くなるものですか？**

やはり「採用したい」と思う人ほど、ついつい話が盛り上がり面接が長くなってしまうようで、実際に7割もの採用担当者が「YES」と答えました。面接時間が長くなってしまう理由としては「より具体的に面接対象者の方を知りたいと思うため」(40%) や、「会社の思いや魅力をしっかりと伝えたいため」(6%) などが目立ちました。平均的な面接時間は30分～1時間程度のようですが、面接時間が長くなるのはある意味「脈アリ」のサインと捉えてもよさそうです。面接で話が

盛り上がってきたら、面接官に
聞きたいことを積極的に聞いて
みたり、心に秘めた熱意を具体
的に伝えるなど、上手にアピー
ルしてみるとよいでしょう。

**【調査概要】**

調査内容：採用担当者の意識調査

調査対象：ワークポート取引企業の採用担当者 (67 社)

調査期間：2014年9月16日(火)～2014年10月3日(金)

アンケート掲載ページ：http://www.workport.co.jp/recruit_data/detail23.html**■本リリースに関するお問い合わせ**

株式会社ワークポート 担当：横山

フリーダイヤル：0120-77-1049 (代表)

E-mail : otoiawase@workport.jp

所在地：〒141-0032 東京都品川区大崎 1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー9F

URL：<http://www.workport.co.jp/corporate/>